

2019年3月27日

JICA 食と農の協働プラットフォーム (JiPFA)
中南米フードバリューチェーン (FVC) 分科会
(グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会中南米部会)

<第1回分科会のご案内>

1. 分科会設置の背景・目的

中南米地域は、農業生産ポテンシャルの高い国が多く、世界及び我が国の食料安全保障上重要な地域である。2014年に策定された「グローバル・フードバリューチェーン戦略」においては、中南米地域を大きな市場規模を持つ安定的で高い成長力を有する食市場と捉え、同地域へ先進技術の活用による中間層等をターゲットとした「安全・安心・美味しい・クール」な食品の生産・加工等を可能にするフードバリューチェーン (FVC) の構築を推進することとしている。

同地域では、豊富な農産物原料を基に FVC 構築への取り組みが進められているが、生産、加工、流通、消費の各段階において改善の余地は大きい状況である。FVC の構築・強化に貢献可能な技術・ノウハウを有する日本企業等は数多く存在すると考えられ、途上国関係者は日本からの投資を期待しているものの、FVC の各段階における現地技術ニーズ、ビジネスチャンス、有望なビジネスパートナーや投資環境等に関する情報の不足から、日本企業等の同地域に対する事業展開は限定的な状況である。

本分科会では、同地域の FVC 課題と同課題解決に貢献可能な我が国の企業、大学等有する技術・ノウハウとのマッチングや同課題に取り組む人材育成 (途上国及び日本) の促進を目的として、中南米地域での事業展開に関心を有する産官学関係者 (企業、大学、省庁、JICA 等) 間で、同地域の FVC 課題等に関する情報共有、意見交換を行うとともに、関係者間の協働に向けた具体的な取組みを検討する。

なお、本分科会は、農林水産省が実施している、グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会の中南米部会との共同開催とする。

2. 第1回分科会プログラム

- (1) 日 時：2019年4月25日 (木) 13:40~14:40 (受付 13:20~)
- (2) 会 場：JICA 研究所 セミナールーム 600
- (3) 内容：
 - 出席者自己紹介 (5分)
 - 本分科会の趣旨説明・2019年度分科会活動計画案 (15分)
 - JICA「北米・中南米地域広域・フードバリューチェーン強化における本邦技術活用のための情報収集・確認調査」の概要説明 (10分)
 - ブラジル・スマート農業調査結果の概要報告 (10分)

➤ 質疑応答・意見交換 (20 分)

(4) 本件照会先：JICA 農村開発部第3チーム 課長 伊藤圭介
(Ito.Keisuke@jica.go.jp、Tel:03-5226-8439)

以 上